

総合準優勝

第48回山武郡市民体育大会



開会式で堂々の入場行進

8月24日の日曜日、松尾町運動公園陸上競技場を主会場に、第48回山武郡市民体育大会が開催されました。

この大会は、広くスポーツを普及し、郡市民の健康増進と体力の向上を図ろうと、昭和25年から毎年行われている郡内のスポーツの祭典で、陸上競技やソフトテニス、剣道など、今年は18種目の競技で日頃の練習成果を競い合いました。

横芝町は、實川町長を団長に約300人の選手役員が参加。選手のみなさんは、それぞれの競技で大健闘し、昨年と同じく総合準優勝の成績を修めました。みなさん暑い中大変ご苦労さまでした。

- 主な成績は次のとおりです。
- ◆総合 準優勝
 - ▼剣道 優勝
 - ▼クレイ射撃 優勝
 - ▼ソフトテニス(男子) 優勝
 - ▼ソフトテニス(女子) 優勝
 - ▼卓球(男子) 優勝
 - ▼バドミントン(女子) 優勝
 - ▼バレーボール(男子) 準優勝
 - ▼バレーボール(女子) 準優勝

ビッグウォーク大会 堂々4位入賞

このほど、栗山南部2にお住まいの字井菜那さんが、8月17日にマレーシアのクアラルンプールで開催されたビッグウォーク大会(競歩)に、日本代表選手として出場しました。

この大会は、マレーシア陸連が主催し、アジア数か国からの招待選手や地元選手などによって行われたもので、日本からは字井さんを含め日本陸連から推薦された2名の女子選手が参加しました。字井さんは、中学時代は駅伝の選手として活躍。現在は千葉大学教育学部で学びながら、日々練習に励んでいるそうです。

出発前の8月4日「暑い異国でのレースなので結果は考えず、次の世代を担うのは私という事をアピールしてきました」と力強く話しており、暑さと湿度に悩まされながらも、堂々の4位入賞を果たしました。



横芝中学校運動部

全国・関東大会出場

8月20日(水)、関東中学校総合体育大会に出場した横芝中学校の運動部のみなさんが、實川町長へ関東大会の結果報告と全国大会出場報告に訪れました。

横芝中学校の各運動部は、毎年県中学校総合体育大会で好成績を修め、関東大会・全国大会への出場を果たしていますが、今年も剣道部とソフトテニス部、卓球部がそれぞれ関東大会に出場しました。

出場選手は次のとおりです。

— 敬称略 —

- 剣道の部(男子団体) 服部茂(3年)長谷川憲吾(3年)園田高志(2年)多辺田洋介(3年)川島竜之(3年)伊東篤史(3年)三浦翔(3年)

- (男子個人) 長谷川憲吾(3年)
- (女子団体) 熱田博美(3年)行方亜沙美(3年)原奈緒子(3年)櫻井優佳里(2年)平野恵理(2年)行方裕美(1年)玉虫あゆみ(1年)
- (女子個人) 熱田博美(3年)

- ソフトテニスの部(男子団体) 加瀬博則・林千博組、越川亮・中村謙組、鶴沢啓行・鈴木尚明組、伊藤雅之・太田剛史組、坂井勇介・櫻井裕亮組、伊東千春・石津優輔組
- (男子個人) 加瀬博則・林千博組、越川亮・中村謙組
- (女子個人) 藤原京子・伊藤公美子組、関裕子・上野由加里組、山崎まい・川口美沙組
- 卓球の部(女子団体) 伊藤澄香(3年)若松幸恵(2年)川島優

子(3年)子安早紀(2年)齊藤有子(3年)加瀬真弓(3年)土屋由美子(3年)伊藤知恵(3年)(女子個人) 川島優子(3年)また、8月下旬に行われた全国大会に、剣道の部で長谷川憲吾君(3年)と熱田博美さん(3年)が、ソフトテニスの部で加瀬博則君(3年)、林千博君(3年)組が出場しました。(結果は来月号に掲載します)



報告に訪れた各部のキャプテンと全国大会に出場する生徒たち